公立高校入試情報　岐阜県

【数学】

令和7年度岐阜県入試の全体傾向

○大問数は例年どおり６題，小問数は昨年より５問増えて28問。
○大問１は小問集合，大問２は２次方程式の利用，大問３はデータの活用，大問４は１次関数，大問５は合同の証明を含む三平方の定理，大問６は文字式と確率分野の総合問題。
○大問６は操作をもとにして，文字式を使って条件に合うように場合分けをする。誘導にしたがって論理的に考えていくとよい。
○全体の難易度に大きな変化はなく，基本的な内容を理解しているかを問う問題も多く出題されている。

■　関数の利用の問題の出題

・関数で表される関係について，グラフをかいて考えたり，関数の式を利用して解く問題がよく出題されている。

■　証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

★岐阜県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●		●
		方程式			●	
		比例と反比例			●	●
		平面図形		●		●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●			●
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●			
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方			●	●
		三角形			●	
		平行四辺形			●	
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●	●	
	3年内容	式の計算	●	●		●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●		●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	
		相似な図形	●	●	●	
		円の性質		●	●	
		三平方の定理	●		●	●
		標本調査				
出題形式別の傾向	大問数		6	6	6	6
	小問数		29	27	23	28
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など				
		立式・解法の過程の記述				
		作図(図形)		1		
		作図(グラフ)	1		1	1